

パブリックコメント

(仮称)「健康なまち習志野」宣言(案) いただいた御意見の概要と市の基本的な考え方

募集期間 平成 26 年 6 月 16 日(月)～7 月 15 日(火)

| No. | 見出し           | 意見要約   | 回答   |
|-----|---------------|--|--|
| 1   | 「市民」という言葉の使い方 | <p>●宣言の文章において「わたくしたち習志野市民は…」という表現が使われていますが、狭い意味の「市民」がイメージされることはないでしょうか。市にかかわるすべての人たちを指す意味で「わたくしたちは…」という表現は考えられないでしょうか。</p> <p>市民だけでなく、習志野市にかかわるすべての人、団体等が取り組んでいくものであることは、「健康なまちづくり条例」の中にも示されています。</p>  | <p>本市では、「習志野市文教住宅都市憲章」「核兵器廃絶平和都市宣言」があります。これらの宣言も、習志野市にかかわるすべての人、団体の決意であります。この2つの宣言でも「わたくしたち習志野市民は、」という言葉で、習志野市にかかわるすべての人、団体を表しています。本宣言(案)についても、同様に「わたしたち習志野市民は、」という言葉で習志野市にかかわるすべての人や団体を表現しています。</p> |
| 2   | 「健康」の表現       | <p>●宣言(案)の表現では、「健康」の意味がやや狭いイメージに受け止められるような心配もあります。ヘルスプロモーションの考え方に基づく「健康なまちをつくる」ということを踏まえて、宣言に条例に示している表現をもう少し活かすことはできないでしょうか。</p> <p>「条例」の前文において、「健康なまち」はどのようなものか、「健康なまち」の中で市民が望む生活のイメージ(人や地域を愛し、健康づくりを楽しみ、その活動を通して生命の大切さを知り、人生の意義を学び、幸福を実感できること)を表しています。</p> | <p>宣言(案)では、子どもから高齢者まで理解・斉唱しやすい簡潔なものとするため、ヘルスプロモーションの考え方を、「幸せな」・「主体的に行動」・「連携・協働」・「社会環境」という言葉で条例の趣旨も踏まえ表現しています。</p> <p>また、ヘルスプロモーションの考え方に基づく「健康なまちづくり」については、今年度策定する計画にも反映させる予定です。</p>                  |
| 3   | 形式            | <p>●宣言(案)の形式は前文と三つの項目となっていますが、県外も含めた他市の同様の宣言をみると、同じ形式と文章だけのものと二通りがあります。文章だけのものも、わかりやすくすっきりした内容のものもあり、本市の宣言についてもそのような形式にすることは考えられないでしょうか。</p>   | <p>前文で決意と、三つの項目で「自助」「共助」「公助」の具体的な行動を表現しています。</p> <p>決意と具体的な行動を明確にするため、このような形式にいたしました。</p>  |